

(1) 「現状と課題」に対する意見への対応

意見	対応
<p>【久志本委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・「1（1）救急出動件数・救急搬送人員の状況」について、救急出動件数と搬送人員のギャップが年々広がってきていることについて計画本文中にコメントを入れる必要がある。・また、グラフのスケールが変動のある部分のみを提示するものとなっているため、適切なスケールによって提示いただきたい。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">・御意見を踏まえ、本文中に「救急出動件数と救急搬送人員の差が広がっており、不搬送が増加している」旨の記載を追加します。・また、グラフのスケールを修正します。
<p>【久志本委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・「1（3）現場到着所要時間・病院収容所要時間の状況」について、「上回る」ではなく「長い」という表記が適切であると思われる。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">・御意見を踏まえ、「…全国平均42.8分より長くなっています。」に修正します。
<p>【久志本委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・「1（5）地域別の救急医療の状況〔救急専門医〕」について、実際に救急医療に従事している人数も示すことによって、実態が明らかになると思う。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">・御意見を踏まえ、「救急科を主たる診療科として従事する医師の人数」のデータを追加します。・併せて、本文中に「救急科を主たる診療科として従事する医師の人数も同様の傾向」である旨の記載を追加します。
<p>【野村委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・仙南地域で活用している別のシステムでは、傷病者情報をクラウド上にアップロードして、それを各病院が同じ情報を閲覧できるようにしており、各病院との交渉架電時間が短縮すると考えている。こうしたシステムを計画に書き込めれば良いと思う。	<p>【反映しない】</p> <ul style="list-style-type: none">・仙南地域で活用している傷病者情報共有システムについては、実証試験の段階であり、本稼働となった場合に、あらためて計画への記載を検討いたします。



(2) 「取り組むべき施策」に対する意見への対応

意見	対応
<p>【久志本委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「1 救急医療に関する知識の普及及び適正利用の推進」において、「軽症患者は昼間受診すること」が適正利用とあるが、緊急度という表現にした方が適切。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 御意見を踏まえ、「緊急度が低いと考えられる場合は…」に修正します。・ 併せて、『「現状と課題」2（1）救急医療に関する知識の普及及び適正利用の推進』における、「症状が軽い」「軽症者」の記載について、「緊急度が低い（患者）」に修正します。
<p>【久志本委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「1 救急医療に関する知識の普及及び適正利用の推進」において、救急電話相談事業の「認知率向上のため、普及啓発」とあるが、利用向上が目的であるため、記載を変えるべきであると思う。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 御意見を踏まえ、「認知率向上のため、」の記載を削除し、「…普及啓発に努めます。」のみの記載とします。・ 併せて、『「現状と課題」2（1）救急医療に関する知識の普及及び適正利用の推進』における、「…いまだ認知率が低いため、認知率の向上に取り組む必要があります。」の記載について、「…いまだ認知率が低く、普及啓発に取り組む必要があります。」に修正します。
<p>【久志本委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「3 救急医療体制の強化」において「初期救急と二次救急及び三次救急の機能分担」とあるが、初期・二次・三次と必ずしも分けることができないようなエリアがあるため、「地域医療体制に応じた機能分化」という記載にした方がいい。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 御意見を踏まえ、「初期救急と二次救急及び三次救急の役割など、地域医療体制に応じた機能分担を明確にし、…」に修正します。

(2) 「数値目標」に対する意見への対応

意見	対応
<p>【久志本委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 県全体の数値目標とともに、「仙台市とそれ以外」に分け、各地域の状況に応じて示してもらえると良いと思う。	<p>【反映しない】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「第6編 二次医療圏・構想区域ごとの課題と取組の方向性」において、各医療圏毎の課題・施策等について記載される予定です。・ 医療圏毎の数値目標については、各医療圏内の関係者が医療圏毎の課題解決に向けた施策を検討する中で、地域医療計画における県全体の数値目標を参照しながら、適切に設定されるものと認識しております。
<p>【山田委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 退院調整の指標の数値目標について、依頼する側の指標だけではなく、応需する側の指標が必要であると思う。	<p>【反映しない】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「退院調整に係る応需側の数値目標」については、応需数等の確認が難しいこともあり、現時点で適切な数値目標の設定は難しいと認識しています。・ 引き続き、国指針等を踏まえ、適切な数値目標の設定について検討していきます。
<p>【岩館委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 精神救急不応需の件数、理由等についてデータを基づいて、数値目標を出すべきだと思われる。	<p>【反映しない】</p> <ul style="list-style-type: none">・ まずは現状の確認・分析を行い、適切な数値目標の設定について検討していきます。
<p>【佐々木隆広委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 数値目標に、医療機関の所有する救急車の搬送した数を入れたほうが良いと思う。・ 同じく数値目標に、救命救急センターの応需率及び救急告示医療機関の応需率も把握する必要があると思う。	<p>【反映しない】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 病院の搬送車両の状況については、まずは現状の把握に努めたいと考えております。・ 救急告示医療機関の応需率のデータの取得は困難であるため、数値目標の設定は難しいものと考えております。また、既に指標として設定している「照会回数4回以上の割合」を参考に、医療機関の応需状況の改善に努めてまいります。

